

洲本地区だより No.42

平成 20 年 4 月 24 日
洋友会 洲本地区(事務所)
TEL&FAX 0799-23-9702
Yoyu-smt@sumoto.gr.jp
電話は火・木曜日午前中
発行責任者：阿部 一三

1. 平成 20 年度、洲本地区の総会を行いました。(報告者：野川さん)

平成 20 年度の地区総会は、4 月 11 日(金)午後 4 時より休暇村南淡路で会員 44 名と来賓 3 名の参加のもとに開催され、阿部新会長、新役員体制でスタートしました。

- (1) ご来賓の和田人事部長(モバイルエナジーカンパニー経営企画室)から、三洋電機グループの「2007 年度」経営状況は、「連結、単独」で営業利益の黒字転換。モバイルエナジーカンパニーにおいては、売り上げ、利益とも過去最高の業績を上げた。今期はイオン電池、HEV 電池の更なる拡大に向け貝塚、三原工場の拡張、これに伴う優秀な人材の確保に向けて取り組んで行きたいとの心強い報告があった。続いて仲野執行委員長(労働組合)から、三洋電機(株)として 7 年ぶりに 800 円のベースアップの確保、1 時金については本年度より事業部の業績に反映した配分方式になった。カンパニー多忙の中、更なる事業運営の発展に向け頑張っ行って行きたいと挨拶がありました。

- (2) 平成 19 年度、会務報告、会計報告、監査報告
橋本前会長より平成 19 年度の会員数状況及び活動内容について報告がありました。続いて、山崎会計委員より会計報告、松下前会計監査より監査内容についてそれぞれ報告され、承認されました。

- (3) 役員の改選
平成 20 年度は、役員改選期にあたり、新会長として阿部一三氏、新副会長 2 名並びに会計、会計監査、幹事、広報の留任、新任役員について全員が承認されました。

- (4) 阿部会長より存在感のある団体、期待される活動、年代を考えた活動、全員参加の活動を目指し進むべき方向として以下の項目について提案がありました。

洋友会は、親睦会であり会員相互の繋がり、仲間としての共同行事等による余暇の活用を図る。

グループ活動を通じて、行動、活動、運動による親睦を深める。

個人、グループ、社会への“つながり”が新たな生活への展開に繋げる。

生活の中に新たな目標、意識が芽生え、気持ちの活性化に繋げる。

具体的施策として、以下の 8 項目について、説明がありました。

クラブ活動の推進 レクリエーション行事による親睦推進 SUPPORT S
ANYO 運動 社会貢献活動 広報活動による連携強化 定年退職者予
定者への勧誘活動 事務管理の改善

- (5) 総会終了後に行われた懇親会では、新会員を交えて現在の生活状況、余暇の活用資産運用、家庭状況等について話題も広まりまた、料理と酒で宴も大いに盛り上がりしました。



2. 歓迎！新しく2名の加入がありました。

(総会員数 101 名)

柳泰生さん (最終職場：ホテルアナガ)

三洋エナジー南淡(株)を03年3月に退職しその後、ホテルアナガの総支配人として、昨年より非常勤顧問として、現在も勤めています。洋友会入会をと念じながら、自由時間のとりにくい仕事柄、不義理を重ねました。故郷淡路島のことを学ぶ講座に参加したり、みなさん方とのいろいろな面での活動、活躍にもデビューさせてもらいたいと思っています。遅れを取り戻すべく、よろしく頼みます。

小原有三さん (最終職場：クリーンエナジーカンパニー二色浜工場 品質保証部)

平成19年8月に60歳定年退職しました。洋友会の皆様方の悠々自適に生活されている様子を拝見し、羨ましく思います。

体調維持の散歩と通院が中心の日常から脱却する新しい道の模索を始めようとしています。洋友会の皆様との交流の中で希望が見出せるようにしたいと思います。宜しくお付き合い下さい。

3. クラブだより

(1) ゴルフクラブ

(ゴルフクラブ：原下さん記)

今年初めてのコンペを、例年年賀状のお年玉番号で料金割引セールを行うタカガワ西徳島ゴルフ倶楽部(旧阿波カントリーCC)で実施しました。寒気の合間、暖かい日差しに恵まれ、参加者22名は元気にスタートしました。しかし、このコース特有のアップダウンに苦しめられ、大半の方はさんざんな出来でした。その中で、実力を発揮した山口さんが見事優勝しました。

(優勝者：山口さんのコメント)

3月7日、初春の空気が漂う中、今年最初のコンペに参加し、特にメンバーの皆さんや天候に恵まれ、その上にゴルフ場の協力?によるツキもあり、久しぶりに優勝することが出来ました。今回の優勝は、入会以来3回目でも2年ぶりの栄冠を手にすることが出来、大変感激し喜びもひとしおの結果となりました。



た。と申しますのは、丁度 1 年半前に肩と肘を痛み、更に追いかけるように腰まで痛めてしまい、復活の夢を見てその間、三熊山に約 200 回通い、ウォーキング、ジョギング、そして筋力トレーニングを続けてやっとのことで、今年の初めにほぼ完治し、これから本格的に練習及びラウンドを開始した矢先の優勝。

今回は、正に復活への狼煙を上げた価値あるラウンドでもありました。今後も健康維持のためにも三熊山通いを続ける中で、更なる高い目標に向かって挑戦していきたいと思っておりますので皆さん方のご指導をよろしくお願い申し上げます。

(2) ウォーキングクラブ

三熊山観梅の宴

3 月 5 日ウォーキング部主催で「観梅の宴」を催しました。三熊山ふもとの足場の湯に集合した参加者 14 名は、軽々と洲本城内の梅園を目指して約 20 分間、汗もかかずに到着しました。すでに「イノブタや」野鹿」に土が掘り起こされ、樹皮が食われていたものの、梅の花は満開で我々を迎えてくれました。早速グリーンシートを敷き集合写真撮った後、宴会を開始。

本日、酒豪の k 氏が不在のため少し盛り上がりにかけるものの、暖かい春光を浴び、しばし癒しのひと時を過ごしました。

淡路ふれあい公園での花見

最高の見ごろの 4 月 5 日、ウォーキングクラブ主催で「淡路ふれあい公園」で花見の宴を催しました。集合場所の「梅林ふれあい公園」に集まった 4 組の夫婦を含めて 16 名は、2 km 先の桜を求めて進み、山桜の淡いピンクが混在する遠方の山並みが、春霞でさらに淡く陽気につつまれた景色を眺めながら目的地へ到着。

満開の「ソメイヨシノ」の下に陣を張り、持参のアルコールと料理を味わいながら、陽気に話の花を咲かせ、瞬く間の楽しい時間をすごしました。



(スタート前のメンバー)

(ウォーキングクラブ: 青海さん記)



(ウォーキングクラブ: 阿部さん記)



4. 田中和子様喜寿を迎えて

(田中和子さん 記)

今年の総会には、喜寿を迎えることから、特にお誘いをいただき、久しぶりに出席する予定でした。診療室に勤務していましたが、今のメンバーの殆どの方々を存しており、懐かしく楽しみにしていましたが急に親戚関係の行事が決まり、参加できないことになり本当に残念でなりません。

今日(4 月 1 日) 橋本会長と阿部副会長が私宅までわざわざお越しくださり、喜寿のお祝いをいただきました。毎月お配りくださる配布物で、みなさまのご活躍を素晴らしいと思っています。私も時々海外旅行を楽しむことを生き甲斐に、健康維持に努めながら何とか頑張っています。今年は、スペイン旅行に挑戦するつもりです。皆様の益々のご活躍をお祈り申し上げます。



5. 平成 19 年度SUPPORT SANYO運動の報告と結果

(1) 平成 19 年度 SUPPORT SANYO 運動は、3 月末で終了しました。洲本地区洋友会会員の方々には、趣旨を充分理解戴き下記の成績で終えることが出来、有難うございました。

洲本地区金額：1,095 万円 洋友会全地区金額：2 億 7,000 万円

洲本地区参加率：70.7% 1 位

洲本地区一人当たり金額：11 万円

(2) 三洋電機(株)の再建に向け、今後も三洋電機グループ製品を御愛顧賜りますようお願い申し上げます。

洲本地区洋友会会長：阿部一三

6. お知らせ

5 月 / 6 月の事務所・開所日は次の通りです。気軽にお越し下さい。尚、HP に H20 前半の行事カレンダー & 当番表を記載しています。

(毎週火曜日と木曜日の午前中: Tel/Fax:0799-23-9702)

5/6	阿部・谷本 松下(敏)	5/8	役員会	5/13	山口(正)・ 山口(喜)	5/15	橋本・村中
5/20	青海・川端	5/22	近藤・小橋	5/27	原下・野川	5/29 配布日	山崎・島田
6/3	阿部・谷本 松下(敏)	6/5	役員会	6/10	小西・小橋	6/12	佐々木 野川
6/17	山口・川端	6/19	広瀬・原下	6/24	橋本・村中	6/26 配布日	山崎・島田

配布委員の方は、上記の配布日に事務所へ集合ください(AM9 時)